allcinema

虹の都へ（1933）

GOING HOLLYWOOD

メディア 映画
ジャンル ミュージカル　ロマンス
製作国　アメリカ
色彩　B&W
時間　76分
初公開日 不明

【解説】

封建的な女学校でフランス語教師をしているデイヴィスは自由な考えの持ち主で、いつもお偉方ともめてばかりいる。そこへラジオから流れてきたビングの甘美な歌。おもわず触発され、キャリアを投げうって彼女はハリウッド・スターを目指すことになる。持ち前のヴァイタリティで既に飛ぶ鳥を落とす勢いのビングに近づき認められ、我がまま放題の大女優のスタンド・インとなった彼女。幸運にもそこでチャンスをつかんだ彼女は一躍時の人となるのだが、ビングとの恋仲は、気の強さがたたって暗礁に乗り上げる。ビングは彼女から去り、大女優の元に走るが……。冒頭のテンポは、さすが“ローリング・トゥエンティーズ”周辺の時代を描かせれば天下一品のウォルシュ、と唸らせられる快調さなのだが、物語が展開するにつれ、これといって取り柄のないまま、常套的な線に落ち着いていくのは惜しい。ビングがいかにも若い！

【クレジット】

監督	ラオール・ウォルシュ	Raoul Walsh	
製作	ウォルター・ウェンジャー	Walter Wanger	
原案	フランセス・マリオン	Frances Marion	
脚本	ドナルド・オグデン・スチュワート	Donald Ogden Stewart	
撮影	ジョージ・フォルシー	George Folsey	
音楽	ハーバート・ストサート	Herbert Stothart	
出演	マリオン・デイヴィス	Marion Davies	シルヴィア・ブルース
	ビング・クロスビー	Bing Crosby	ビル・ウィリアムズ
	フィフィ・ドーセイ	Fifi D'Orsay	リリー・イヴォンヌ
	スチュアート・アーウィン	Stuart Erwin	エルネスト・Ｐ・ベイカー
	ネッド・スパークス	Ned Sparks	コンロイ
	パッツィ・ケリー	Patsy Kelly	ジル
	ボビー・ワトソン	Bobby Watson	トンプソン

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.